ベネズエラ情勢（内政・外交：令和４年１０月）

1　内政

（1）　新型コロナウイルス感染症対策関連

	新規症例数	累計症例数	新規死者数	累計死者数	累計治癒数
1日	57名	544,860名	2名	5,816名	538,203名
2日	14名	544,874名	0名	5,816名	538,256名
3日	10名	544,884名	0名	5,816名	538,288名
4日	12名	544,896名	2名	5,818名	発表なし
5日	11名	544,907名	0名	5,818名	538,389名
6日	14名	544,921名	0名	5,818名	538,439名
7日	11名	544,932名	0名	5,818名	538,502名
8日	18名	544,950名	0名	5,818名	538,557名
9日	14名	544,964名	0名	5,818名	538,583名
10日	2名	544,966名	0名	5,818名	538,672名
11日	47名	545,013名	0名	5,818名	538,739名
12日	145名	545,159名	0名	5,818名	538,812名
13日	16名	545,175名	0名	5,818名	538,855名
14日	18名	545,193名	1名	5,819名	538,912名
15日	38名	545,231名	1名	5,820名	538,926名
16日	92名	545,323名	0名	5,820名	538,936名
17日	54名	545,377名	0名	5,820名	538,948名
18日	20名	545,397名	0名	5,820名	538,959名
19日	72名	545,469名	0名	5,820名	538,973名
20日	37名	545,506名	0名	5,820名	538,984名
21日	17名	545,523名	0名	5,820名	539,002名
22日	70名	545,593名	0名	5,820名	539,016名
23日	15名	545,608名	0名	5,820名	539,028名
24日	8名	545,616名	0名	5,820名	539,075名
25日	49名	545,665名	0名	5,820名	539,221名
26日	53名	545,718名	0名	5,820名	539,237名
27日	59名	545,777名	0名	5,820名	539,255名
28日	26名	545,803名	0名	5,820名	539,293名
29日	36名	545,839名	0名	5,820名	539,385名
30日	39名	545,878名	0名	5,820名	539,439名
31日	21名	545,899名	0名	5,820名	539,459名

（ア） ３日、ベネズエラ保健省は、ベネズエラと中国の二国間協定に基づき、６０万回分のPCR検査実施を可能とする、６１５万点以上の試薬及び医療品が中国から到着したことを発表した。

（２） アラグア州ラス・テヘリアスにおける地滑り被害関連

（ア） ９日、マドゥーロ大統領は、８日に発生したアラグア州ラス・テヘリアスにおける地滑り災害を受けて、デルシー・ロドリゲス副大統領に、最大限の対応を指示した。同日、マドゥーロ大統領は、ラス・テヘリアスを甚大自然災害地区に指定し、同日より３日間を国喪とする旨布告した。

（イ） ９日、デルシー・ロドリゲス副大統領は、被害状況確認のため、ラス・テヘリアスを訪問した。

（ウ） １０日、マドゥーロ大統領は、カルピオ・アラグア州知事と共に、ラス・テヘリアスにおける被害状況を確認するため、同地を訪問した。

（エ） １１日、グアイド氏は、ラス・テヘリアスの被害状況に関する記者会見を開き、被災者への連帯と、必要な援助を早急に獲得することへのコミットメントを表明した。

（オ） １７日、マドゥーロ大統領は、ラス・テヘリアスにおける被害状況を確認するため、二度目の同地訪問を実施した。

（３） 野党予備選挙に向けた動き

（ア） １４日、野党統一プラットフォーム関係者がパナマにて会合を実施し、２０２３年６月に統一大統領候補選出にかかる予備選挙を実施することに合意した。

（イ） １９日、野党統一プラットフォームは、２０２３年６月に予定される統一大統領候補選出にかかる予備選挙実施規定を公表した。

２　外交

（１）　対コロンビア関係

（ア）　４日、コロンビア政府及びELN代表、国連、ノルウェー、キューバ並びにベネズエラの代表が、カラカス市内の旧大統領府「ラ・カソナ」にて会合し、同会合後、和平協議の再開を発表した。

（イ）　４日、ファリア外相は、シモン・ボリバル国際空港にて、レイバ・コロンビア外相の到着を歓迎した。

（ウ）　４日、マドゥーロ大統領は、レイバ・コロンビア外相と、二国間協力の強化に関して、会談を実施した。

（エ）　５日、デルシー・ロドリゲス副大統領は、ベネズエラを訪問中のウマニャ・コロンビア商工観光大臣及びキンテロ外国貿易担当次官と、産業、貿易及び観光等の様々なセクターにおけるワーキングプランに関して、会談を実施した。

（オ）　１３日、ペニャ・ラテンアメリカ・カリブ担当外務次官は、ベネデッティ駐ベネズエラ・コロンビア大使と、二国間関係の完全な正常化に向けた作業方針に関して、会談を実施した。なお、同会談には、プラセンシア駐コロンビア・ベネズエラ大使及びコイ・コロンビア外務次官が遠隔で参加した。

（カ）　２１日、ホルヘ・ロドリゲス国会議長及びベネズエラ国会議員団は、フローレス・コロンビア国会外交委員会委員長及びコロンビア国会議員団と、シモン・ボリバル国際橋にて会談を実施し、二国間関係の再構築を推進していくための総合的な協力に関する合意に署名した。

（２）　国連人権理事会

（ア）　５日、ファリア外相は、国連事実調査団（FFM）の報告書は、米国の筋書きに沿ったものであると批判した。

（イ）　７日、第５１会国連人権理事会での「ベネズエラ決議」採択に伴いFFMのマンデート更新が決定したことに対し、ベネズエラ外務省は拒絶を表明する声明を発表した。

（ウ）　１１日、ベネズエラは、国連人権理事会の理事国選挙で落選した（２０１９年から２０２２年末まで理事国を務め、再選を期していた）。

（３）　アラグア州ラス・テヘリアスにおける地滑り被害に対する支援等

（ア）　１０日、マドゥーロ大統領は、アラグア州ラス・テヘリアスにおける地滑り災害に関して、ベネズエラへの連帯を示す各国首脳及び国際機関への感謝を表明し、友好国のいかなる国際支援も受け入れる旨発信した。

（イ）　１４日、ロドリゲス・アジア・中東・オセアニア担当外務次官は、Li Baorong駐ベネズエラ中国大使から、ラス・テヘリアスの地滑り災害に対する中国政府の寄付として、２０万ドルの供与を受けた。

（ウ）　１４日、デルシー・ロドリゲス副大統領は、駐ベネズエラ国連事務所と、ラス・テヘリアスに対する支援の実施調整に関して、会談を実施した。

（エ）　１６日、デルシー・ロドリゲス副大統領は、Fins do Lago駐ベネズエラ・ポルトガル大使と、ラス・テヘリアスを訪問し被害状況を確認した。同日、同大使は、ポルトガルが本件地滑りの被災者に対する人道支援を実施する旨発表した。

（オ）　１８日、ロドリゲス・アジア・中東・オセアニア担当外務次官は、Fadi Alzaben駐ベネズエラ・パレスチナ大使の訪問を受け、ラス・テヘリアスにおける地滑り被害に対するパレスチナからの支援（食料と医療品）の供与を受けた。

（カ）　２５日、ロドリゲス・アジア・中東・オセアニア担当外務次官は、ASEAN諸国の在ベネズエラ大使館代表者たちから、ラス・テヘリアスを含む豪雨災害の被災地域住民に対する人道物資の寄付を受けた。

（キ） ３１日、ロドリゲス・アジア・中東・オセアニア担当外務次官は、Fadi Alzaben 駐ベネズエラ・パレスチナ大使及び Ghassam Gannem ベネズエラ・パレスチナ合弁企業 Venpal 社長から、ラス・テヘリアスを含む豪雨災害被災地域に対する食料や衛生用品等の寄付を受けた。

（４） ファリア外相のロシア訪問

（ア） １１日、ファリア外相は、ロシア・エネルギー週間国際フォーラム２０２２に参加するために、ロシアを訪問した。

（イ） １１日、ファリア外相は、ラブロフ・ロシア外相と、二国間の戦略的協力関係に関して、会談を実施した。

（ウ） １３日、ファリア外相は、ノバク・ロシア第一副首相兼ロシア・ベネズエラ政府間ハイレベル委員会共同委員長と、１２月にカラカスで開催予定の次回同委員会の会合に関して、会談を実施した。

（エ） １３日、ファリア外相は、ベルシーニン・ロシア外務次官と、二国間の協力互恵関係の強化に関して、会談を実施した。

（５） 第３９回ラテンアメリカ・カリブ経済委員会（ECLAC）総会・第２３回ラテンアメリカ・カリブ諸国共同体（CELAC）外相会合等

（ア） ２４日、モリーナ多国間関係担当外務次官は、モンティージャ駐アルゼンチン・ベネズエラ大使と共に、アルゼンチン・ブエノスアイレスで開催された第３９回 ECLAC 総会の開会式に出席した。

（イ） ２５日、ファリア外相は、第２３回 CELAC 外相会合、第３回 CELAC・EU 外相会合、並びに第３９回 ECLAC 総会に出席するために、アルゼンチンに到着した。

（ウ） ２６日、ファリア外相は、ECLAC 総会における外相級会合に出席し、ベネズエラの経済状況について言及するステートメントを実施し、新型コロナウイルス流行中にもベネズエラ経済が成長を続けた点を強調した。

（エ） ２６日、ファリア外相は、CELAC 外相会合に参加し、同共同体が、米国のネオコロニアリズムに対抗するための重要なメカニズムであると主張した。

（オ） ２６日、モリーナ多国間関係担当外務次官は、ECLAC 総会第３パネルに参加し、持続可能な開発の原動力となりうるベネズエラの経済的ポテンシャルについて説明した。

（カ） ２７日、ファリア外相は、CELAC・EU 外相会合に参加し、EU に対して制裁の解除を要求し、石油封鎖を非難した。更に、EU がラテンアメリカ諸国に対する尊重を示すよう求めた。

（キ） ファリア外相は、CELAC 外相会合のマージンで、以下のとおり二国間会談等を実施した。

- ２５日、ファリア外相は、ロドリゲス・キューバ外相と会談を実施し、両国の友好協力関係を再確認した。
- ２６日、ファリア外相は、サボンジ・カリブ諸国連合事務総長と、ベネズエラと同機関の協力関係強化に関して、会談を実施した。
- ２６日、ファリア外相は、ラムディン・スリナム外相と、二国間関係の強化に関して、会談を実施した。
- ２６日、ファリア外相は、ミッチェル・バハマ外相と、二国間の友好協力関係の強化に関して、会談を実施した。
- ２６日、ファリア外相は、フェルナンデス・アルゼンチン大統領と立ち話を行い、CELAC 外相会合の成功に対する祝意を伝達した。
- ２７日、ファリア外相は、カフィエロ・アルゼンチン外相と、ラテンアメリカ・カリブ地域の結束推進に関して、会談を実施した。

・　２７日、ファリア外相は、レイバ・コロンビア外相と立ち話を行い、二国間関係の進展を再確認した。
・　２７日、ファリア外相は、テワニー・パナマ外相と、二国間アジェンダに関して、会談を実施した。

（６）　米国との収監者交換

（ア）　１日、ベネズエラにおいて拘束されていた米国人７人の身柄が、麻薬密輸の罪に問われ米国にて収監されていたシリア・フローレス氏（マドゥーロ大統領配偶者）の甥２人の身柄解放と引き換えに、解放された。

（７）　その他

（ア）　１日、ベネズエラは ICAO 理事会第二グループの理事国に当選した（任期は２０２２年－２０２５年）。
（イ）　１日、ファリア外相は、中国建国７３周年記念日に、同国に対する祝意を表明した。
（ウ）　３日、マドゥーロ大統領は、El-Din Amin 新駐ベネズエラ・エジプト大使から、信任状を捧呈された。
（エ）　３日、マドゥーロ大統領は、サパテロ元スペイン首相と、会談を実施した。
（オ）　４日、グアイド側暫定大統領府は、第５２回 OAS 総会への不参加を表明した。
（カ）　５日、Bimorgi 新駐シリア・ベネズエラ大使は、アサド・シリア大統領に、信任状を捧呈した。
（キ）　６日、モリーナ多国間関係担当外務次官は、Mélik-Bagdasárov 駐ベネズエラ・ロシア大使と、二国間の多面的協力事項に関して、会談を実施した。
（ク）　６日、ロドリゲス・アジア・中東・オセアニア担当外務次官は、Annuar 駐ベネズエラ・マレーシア臨時代理大使と、第５回 ASEAN ベネズエラ会議の開催調整に関して、会談を実施した。
（ケ）　７日、ファリア外相は、オルギン・エクアドル外相が、第５２回 OAS 総会において、ベネズエラ情勢の民主的な解決を求めたことに関して、無礼な発言であると批判した。
（コ）　１３日、ペニャ・ラテンアメリカ・カリブ担当外務次官は、ラテンアメリカ・カリブ・グループ（GRULAC）構成国の駐ベネズエラ大使及び館長と、地域間対話、協議、交流メカニズムである GRULAC の再始動に関して、会談を実施した。
（サ）　１４日、ビジャロエル住宅大臣及びロドリゲス・アジア・中東・オセアニア担当外務次官は、Li Baorong 駐ベネズエラ中国大使と、住宅関連分野における関係強化に関して、会談を実施した。
（シ）　１８日、ヒル・ヨーロッパ担当外務次官は、Robert Schuddeboom 駐ベネズエラ・オランダ大使と、二国間関係及びアルーバ、キュラソー、ボネールとベネズエラ間の国境に関連する事項に関して、会談を実施した。
（ス）　１８日、政府はノルウェー、サウジアラビア、アルジェリア、UNESCO 及びバチカン市国に対するベネズエラ大使を任命し、ゴルディルス新駐ノルウェー大使、ベラスケス新駐サウジアラビア大使、アリアス新駐アルジェリア大使、エルナンデス新 UNESCO 常駐代表、パーラ新駐バチカン市国大使が任命された。
（セ）　１８日、マドゥーロ大統領は、カタールの政府及び企業関係者からなる投資技術代表団と、戦略的協力関係強化に関して、会談を実施した。
（ソ）　１９日、野党統一プラットフォーム代表団がシャーマン米国務次官と会談し、同次官はメキシコ市における与野党対話再開に向けた支持を表明した。
（タ）　２１日、アルゼンチンでの拘留から解放された Emtrasur 航空乗組員の最後の５人が、ベネズエラに到着した。
（チ）　２３日、マドゥーロ大統領は、習近平中国国家主席の、中国共産党総書記再選に祝意を表明した。
（ツ）　２５日、ナイジェリア公式訪問中のルイス民衆擁護官（オンブズマン）は、Tony Ojukwu ナイジェリア人権

委員会執行事務官と、両国における人権の促進と普及に関する覚書に署名した。

（テ） ２６日、ロドリゲス・アジア・中東・オセアニア担当外務次官とゴメス国際観光担当観光省次官は、ASEAN諸国の大使館等と、第５回 ASEAN ベネズエラ会議の実施準備に関して、会談を実施した。

（ト） ２８日、ロドリゲス・アジア・中東・オセアニア担当外務次官は、Ri Sung Gil 駐ベネズエラ北朝鮮大使と、両国間の共通関心事項に関して、会談を実施した。

（ナ） ３０日、マドゥーロ大統領は、ブラジル大統領選挙に勝利したルーラ氏へ祝意を表明した。

（ニ） ３０日、ペニャ・ラテンアメリカ・カリブ担当外務次官はロメロ新駐ベネズエラ・ホンジュラス大使の到着を歓迎した。

（ヌ） ３１日、マドゥーロ大統領は、ルーラ・ブラジル次期大統領と電話会談を実施し、二国間協力アジェンダの再開に関して合意した。

（ネ） ３１日、ロメロ駐ベネズエラ・ホンジュラス大使は、マドゥーロ大統領に信任状を捧呈した。

（了）